



広報 地域安全ニュース しま

©SUSUMU.MATSUSITA.ENTERPRISE



全国地域安全運動

期間：平成25年10月11日（金）～10月20日（日）
【安全・安心なまちづくりの日（10月11日）】



防犯協会と警察では、関係機関・団体や地域のボランティアの皆さんと一緒に地域安全運動を強化するとともに、相互の連携と一層の緊密化を図ることにより、県民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、全国一斉に地域安全運動を実施します。

スローガン～防犯の呼びかけ～

運動の重点

- ◇ 自転車盗の防止
- ◇ 特殊詐欺の被害防止
- ◇ 万引きの防止
- ◇ 子どもと女性の犯罪被害防止



自転車盗の防止

自転車盗の被害者は半数以上が学生です。カギかけと2重ロックで大切な自転車を守りましょう。

特殊詐欺の被害防止

振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害が急増しています。日頃から家族で連絡を取り合い、家族の絆を深め、被害に遭わないようにしましょう。

万引きの防止

万引きは犯罪です。地域ぐるみで万引きを「しない」「させない」環境づくりに努めましょう。

子どもと女性の犯罪被害防止

子どもに対する声掛けやつきまといを目撃したら、直ちに警察へ通報をお願いします。

女性の暗い夜道の一人歩きは危険です。周囲に気を配り、できる限り明るい道を歩きましょう。

～防犯は～

一人ひとりの心がけと地域の結束力

防犯の基本は「自分の身は自分で守る」という一人ひとりの心がけです。

戸締りをしっかりとし、夜、暗い道は避けるなど日常のちょっとした心がけで犯罪に遭う危険を減らすことができます。

そして、犯罪者が嫌がるのが地域の結束力です。散歩をかねて地域の見回りをする、あいさつなど積極的に声かけをする、暗い道には街灯を設置するなど地域が一体となって防犯に取り組むことで防犯の効果はより強固なものとなります。

個人で、家庭で、隣近所で防犯の輪を広げましょう。



【防犯活動例】

防犯パトロール

街に異常がないか気を配るとともに、積極的なあいさつでコミュニケーションをとっていきます。



子ども見守り活動

不審者（車）に目を光らせると同時に、子どもたちには安心感を与えます。



● ● ● 惡質商法 ● ● ●

「キヤッセールス」

「絵画展でひと休みしませんか」と繁華街で女性に声をかけられた。誰もいないギャラリーでこわもての男たちに長時間説得され、気がつくと高額絵画を購入することに……。

防犯対策

- 販売目的を隠した勧誘や、威圧的な勧誘は法律で禁じられています。
- 話が違うと思ったら、迷わず断り、その場を離れましょう。

「点検商法」



「無料で床下を点検します」と訪れた工務店店員に「老朽化がひどい。すぐに補修が必要」と言われ、あわてて高額な補修工事の契約。あとで別の工務店に調べてもらうと工事の必要すらないと言われた。

防犯対策

- 無料や格安の点検などを口実に、高額な修繕工事などを勧誘する類似な手口がみられます。
- 「点検だけ」などとセールス目的を隠した訪問は違法です。
- 事業者のウソの説明によって結んだ契約は取り消すことができます。

「送りつけ商法」被害急増中!!

代金引換で健康食品の宅配便が届いた。妻が注文したものと思い代金を支払って受け取ったが、妻も知らないとのこと。伝票に書かれた事業者に電話してもつながらない。

防犯対策

- 一度、代金を支払うと、相手が悪質業者の場合はお金を取り戻すことが困難なので、受け取る前の注意が重要です。不安なときは確認できるまで受け取り保留や拒否をしましょう。

おかしいな!?と思ったら…家族や警察に相談を!!

振り込み詐欺にご注意を!!



オレオレ詐欺



交通事故や借金、痴漢行為などのトラブル処理のために、家族の一員や警察官、弁護士などを名乗る者から連絡があり、現金振込を要求されます。

対策

- 必ず本人と連絡をとり、確認しましょう。

融資詐欺



「担保・保証人なしで高額融資」とダイレクトメールなどで融資の勧誘を行い、申込者に保証金や手数料などの名目で現金振込を要求します。

対策

- 安易に融資を申し込まない。

架空請求詐欺



インターネットなどの有料サイトの利用料や情報量、借金の請求などをでっち上げ、はがきや電子メールを送りつけて現金振込を要求されます。

対策

- 身に覚えがない請求は無視する。

還付金詐欺



年金事務所や自治体などの職員を装い、税金や医療費の払い過ぎ分を返還するなど偽ってATMに誘い出し、ATMを指示に従って操作するよう要求します。

対策

- 年金事務所や自治体などに電話をして確かめる。